

『私の隣人トラブル～『隣の男』はストーカー』

【本編】

//アパート

《※ドアの開く音》

《※ドアの開く音》

あれ？

おはよう、お隣さん

この時間、よく会うよね

仕事に行く時間だし当然か、あははっ

あ、この前はさ、ゴミ出しの日を教えてくれてありがとう

引っ越してきたばかりで何もわからないから、色々教えてくれてホント助かる

……お隣なんだし、他にもわからないことがあったら遠慮なく聞いてくれていって？

ホント優しいね、ありがとう

ああ、忙しい時間に引き止めちゃってごめんね

それじゃ、行ってらっしゃい

//数日後

あっ、こんばんは、お隣さん

俺もね、今仕事から帰ってきたところなんだ

.....

……どうしたの？

なんだか、向こうのほうを気にしてたから

それに、暗い顔してる

もしかして、何か悩み事？

俺でよければ、話を聞くよ

誰かに聞いてもらったほうが、気が楽になるっていうし

お隣さんには、いつもお世話になってるからさ

力になりたいなって、そう思ってる

あ、もちろん、話したくなかったら無理には聞かないから

……聞いてほしいの？

じゃあ、ちょっと歩こうか

《※足音》

……そっか

俺と反対の部屋の隣人に、付き纏われてる気がしてるんだね

お隣さんが外に出た直後にドアが開く音がして、それからずっと後をつけられていた

それってさ……ストーカーだよね

警察には相談した？

……直接、何かされたわけでもないからしてない、か

……そもそも、自意識過剰かもしれないって？

そんなことないって

俺はお隣さんのこと、信じてるから

それにしても……ストーカーか
それなら……部屋に入られているかもしれないね
盗聴器とか盗撮カメラとか、そういうのが仕掛けられているかも
あ……怖がらせるつもりじゃなかったんだ
あくまで可能性の話で
ごめんね、不安にさせちゃって
……そうだな
あのさ、お詫びってわけじゃないんだけど
よければ、部屋を調べてみようか？
実は俺、電子機器とかそういうのすごく詳しいんだ
本当に盗聴器とかが仕掛けられていたら、見つけられると思うよ
もし何もなかったら、それはそれで安心できるだろうし
あ、俺を部屋に入れるのが嫌だったら、やめておくよ
女性だし、当然だから
お隣さんが、決めてくれていいよ

//時間経過

《※ドアの開く音》
《※部屋に入る音》
……お邪魔します
これがお隣さんの部屋か
当たり前だけど、間取りは俺の部屋と一緒にだね
……散らかってるからあんまり見ないでって？
全然散らかってないって、むしろ綺麗に片付いてる
こんなに綺麗にできる女人、素敵だと思うよ
お隣さんは、心も綺麗な人だからだろうね
あ、ごめんね、じろじろ見ちゃって
それじゃ、探してみるね
《※物を動かす音》

.....

……お隣さん、ちょっと向こうへ
ここに居て、できるだけ静かにしてて
しばらく、俺に近づいたり話しかけちゃダメだから

.....

《※力チャカチャ音》

.....

……よし
もう喋って大丈夫だよ
……これを見て
そのコンセントに仕掛けられてた
うん……盗聴器で間違いないね
もうスイッチは切ってあるから、盗聴される心配はないよ

くまなく探したけど、これひとつだけだった
……ショックだよね
待ってるからさ、ゆっくり落ち着いて
……もう大丈夫だって？
わかった、じゃあ話を進めるね
問題は、この盗聴器を誰が仕掛けたかだね……
隣の男が一番怪しいけど、断定はできない
これは量産型でネットでも簡単に手に入るから、入手ルートからの割り出しが難しいかも
もしかすると、お隣さんが入居する前からあった可能性だってあるし
……また怖がらせちゃったかな
でも……不安がらなくて大丈夫だよ
この件は、俺に任せておいて
絶対に、悪いようにはしないから
じゃあ、今日はこれで……

//次の日

《※争う物音》
《※ドアが開く音》
あ……お隣さん。
まずいところ見られちゃったかな
……うん、隣の男の部屋に行ってた
昨日見つけた盗聴器をつきつけて、お前がやったんだろうって
今のところ、それしか方法がなさそうだったから
……で、認めたよ
盗聴器を仕掛けてたのは、やっぱりあいつだった
お隣さんの自意識過剰なんかじゃなくて、本当にストーカーだったよ
……ショックだよね
でも、もう大丈夫
もうお隣さんには近づかないって、約束させてきた
……見てのとおり、簡単な交渉じゃなかったけど
あいつ逆上してきてさ、このままじゃ危険だと思って組み伏せた
こう見えて俺、結構強いから
でも、そのときちょっとぶつけちゃって
傷はたいしたことないから、心配いらないよ
本当は傷を隠して報告に行くつもりだったんだけど、失敗しちゃったね、あはは
それはともかく、約束のほうはしっかりさせたから
もし約束を破ることがあれば、また俺が話題にくるって言い含めてある
あいつ俺のこと怖がってるから、絶対に破らないと思うよ
……どうしてそこまでしてくれるのかって？
言ったでしょ
お隣さんにはいつもお世話になってるから、力になりたいって
それだけだよ

.....

それじゃ……

《※服を掴む音》

……どうしたの？

……え？ 手当？

怪我をしたのは自分のせいだから、せめてそれくらいはさせてって？

ふふっ、優しいんだね

それじゃ……お言葉に甘えようかな

《※部屋に入る》

.....

……ありがとう

うん、どこも痛くないよ

お隣さんは、傷の手当も上手なんだね

ホント、素敵な女性だよ

あ……ごめんね、はしゃいじゃって

ちょっと嬉しくなっちゃって

……俺……さ

お隣さんのこと、すごく気になってたから

.....

えっと……なんか俺、卑怯だったね

あんなことがあったばかりなのに

でも、今のお隣さんを見てたらさ

どうしても言っておきたくなっちゃて

.....

それじゃ、帰るから

ありがとう

《※部屋に戻る》

はあ……

ついに言っちゃったな、俺の気持ち

.....

……これでよかったんだよな

これで……

//数日後

《※インターホン音》

《※ドアが開く音》

あれ、お隣さん、どうしたの？

……そのお菓子を、俺に？

もしかして、この間のお礼？

そんな、気を遣わなくてもいいのに

.....

あのさ……

ちょっとだけ、あがっていいかない？

《※部屋に入る》

どうぞ、遠慮しないで

お隣さんの部屋と比べたら散らかってるよね

男の一人暮らしなんて、大体こんなもんだよ

彼女でもいれば別なんだろうけど

……あっ

えっと、ごめん……リアクションに困るよね、今のはなしで

飲み物持ってくるから、そこに座って待ってて

コーヒーでいいかな？

《※食器を準備する音》

インスタントしかなくてごめんね

それじゃ、さっそくいただいてもいいかな

.....

このお菓子、すごく美味しいね

え？ 手作り？

そっか……そうなんだ

俺のために作ってくれたなんて、すごく嬉しいよ

.....

ねえ、お隣さん

そっちに座っても……いい？

《※移動する音》

……あのね、お隣さん

俺の気持ちを聞いて、それでもこうして部屋にあがってくれたってことは

期待しちゃって……いいんだよね？

んっ……

ん……ちゅっ……ちゅっ……はむ……んっ……ちゅっ……

ん……舌……入れて……ん……んんっ

んんっ……ちゅっ……はむ……んっ……ちゅっぱ……

唾液……糸を引いてるね……んっ……ちゅっ

ちゅぱちゅぱ音がしちゃってる……ちゅっ……ちゅぱっ……

もっと……絡めてきて……んっ……そう、そこ……気持ちいいよ……

ちゅっ……ちゅぱっ……ん……ちゅっ……ちゅっ……はむ……んっ……ちゅっ……

……ふはっ……はあ……はあ……はあ……

はあ……はあ……

はあ……はあああ……

……ふふっ、しちゃったね、キス

お隣さん、すごく可愛いかった

あっ、顔隠さないでよ、よく見せて

ふふっ、赤くなってるのも、すごく可愛い

……ねえ

俺、今……すっごくしたい
……ダメ？
あ……んっ……
ん……ちゅっ……ちゅっ……はむ……んっ……ちゅっ……
……ふはっ
……ふふっ、お隣さんって結構積極的なんだね
ううん、引いたりしないって
逆に、すっこい可愛いと思った
きっとこっちも、すっこい可愛いんだろうな……
《※服が擦れる音》
あ……しまった
ごめん……ちょっと買い物行ってきていい？
何をって、えっと……
アレ、買ってこようかなって
そんなことするつもり全然なかったからさ、用意してないんだ
お隣さんのことは、大事にしたいから
それとも……今日はしないほうがいい？
……俺は、お隣さんとしたいけど
.....
.....ふふっ、ありがとう
じゃあ、すぐ行ってくるから
《※部屋を出る》
《※歩く》
《※ドアを開ける》
.....ふふっ
うっかりしてたなあ
こっちの部屋に置きっぱなしにしてたの、忘れてたよ
《※カメラをいじる音》
危うくお隣さんの可愛い姿、撮り逃がすところだった
さて、忘れずにゴムも持って……と
あと10分くらいしたら、戻るとしようかな
《※ドアを開ける》
《※部屋に戻る》
お隣さん、ただいま
.....
そんなところに立って、どうしたの？
それにさ、顔が強張ってない？
.....ん？
そのさ、お隣さんが手に持ってるのって……
.....俺の財布？
.....

……あー、なるほどね

俺、持っていくの忘れちゃってたのか

それで届けてくれようと、追いかけてきたのかな？

.....

……で、見られちゃったと

俺が、あっちの部屋に入ってくの

あっちの部屋……ストーカー男の部屋にさ

なんで俺が部屋の合鍵持ってるか、不思議そうな顔だね

あはは、そりゃ持ってるって

だってさ……

あっちも……俺の部屋だから

正確には、俺がひとつ前に住んでた部屋

あはは、驚いてるね

じゃあ、教えてあげちゃおうかな

俺さ、向こうの部屋に引っ越してきて、お隣さんを見かけてからさ

なんていうかさ、すごい運命感じちゃって

それからずっと、お隣さんのことをこっそり観察したり、後をつけたりしてたんだ

でもさ、お隣さんが警戒しはじめて、やりづらくなってしまったからさ

ちょうど反対側の隣の部屋が空いてたんで、そっちに引っ越すことにしたの

で、お隣さんには別人を装ってご挨拶したってわけ

気づかれるかなとも思ったけど、全然気づいてなかったよね

ずっと顔だけは見られないように徹底してたし、当然かな

……なあに？

あ、どうして今回は顔を見せてきたのか、聞きたいんだ？

方針を変えることにしたからだよ

遠くから観察するのもさ、ちょうど飽きてきてたしね

『前の俺』のことを利用して、お隣さんとお近づきになろうって

自分で仕掛けてた盗聴器をさ、自分で発見してみたり

話をついにいくって言って、争ったふりをしてみたり

おもしろいでしょ？俺が俺に話をつけにいくなんてさ、あはは

この怪我も自演、自分でやったんだよ

壁や角にぶつけてさ、結構痛かったんだから

この怪我をお隣さんに見せたら、申し訳ない気持ちになってもらえるかなって

そうしたら、もっと親密な関係になれるかなって

……その甲斐あってさ

お隣さんとこうして、仲良くなれたしね……！

《※抱き寄せる音》

《※服が擦れる音》

ふふっ……可愛い胸だね

びくんびくんして、くすぐったいの……？

こうやって……手の平で……むにゅむにゅってすると……

ほら……勃ってきたよ、乳首……
ふにゅふにゅ形が変わって……ほてってピンク色になってきた……可愛い
ほら……我慢してないで、可愛い声を聞かせて……?
……嫌なの?
もう……強情だなあ
それじゃ……こっちもいじめちゃおうかな
ふふっ、抵抗してもだーめ
前に言ったでしょ、こう見えて俺、結構強いって
……というか、俺からも質問ね
どうしてさ、部屋に残ってたの?
俺が向こうの部屋に入った時点で、おかしいって思ったんでしょ?
時間はあったんだし、自分の部屋に逃げることだってできたよね?
でも、お隣さんはそうしなかった
それってさ……
お隣さんも俺のこと、好きってことだよね?
だから逃げずに、待ってくれたんだよね?
ああ、ああ、いいって。
言葉で答えなくても……ここに聞いちゃうから
《※水音》
ここ……女の子が感じちゃう突起
これを……ね、優しく、指のお腹でまるく撫でるようにすると……
あ……びくんってなった
ホント可愛いよね、お隣さん
そんなふうにされると、俺も興奮してきちゃう
もっともっと……気持ちよくしてあげる
《※水音》
すっごい……びしょびしょだよ
これってさ、俺のこと好きだからなんだよね
うれしいなあ、こんなになるまで思ってくれて
《※水音》
俺の指でされるの、気持ちいいの?
あ、まーたそうやって、顔を手で隠しちゃうし
そういう恥ずかしがり屋なところも、すっごい好きだけど
あれ……もしかしてイッちゃいそう?
もう……こんなときくらい、声を聞かせてくれてもいいのに
それじゃ……少し激しくして
《※水音》
ああ……すっごい可愛い
お隣さんが俺の指でイきそうになってる
いいよ……ほら、我慢しないで……
《※イッた水音》

……ふふつ

見てよ、俺の手……びっしょびしょ

《※舐める音》

……これが、お隣さんの味

《※舐める音》

すっごいエッチな味……

あ、顔を隠さないでってば

ほら、テーブルの上を見て？

そう、さっき持っていたカメラ

今もバッヂリ録画してるんだよ

このために、わざわざ取りに戻ったんだから

あ、それからね……

あそこの照明のところ、何かついてるでしょ？

あれ、なんだかわかる？

ふふつ……カメラだよ、盗撮用の

あの日盗聴器は外したけど、あれは残していったんだ

あれで毎日、お隣さんことを観察してた

録画データも、全部保存してあるよ

俺の大事な大事な、宝物

……今までお隣さんひとりだけの動画だったけど

ようやく、ふたり一緒に動画が撮れるよ

ね、うれしいでしょ？

……なにそれ、イヤイヤ？

そんなことされると、逆にいじめたくなっちゃうんだけどな？

……というか、お隣さんが可愛すぎて、もう限界

そろそろ……挿れるね

え……ゴム？

ああ……一応持ってきたし、つけるつもりだったんだよね

お隣さんとはもう少しだけ、初々しい距離感を続けようと思ってたから

……でも、こうしてバレちゃったらさ

もう、必要ないかな……っ！

《※挿入音》

あ……ああっ……！

くうっ……き……きつ……！

はあ……はあ……ほら、入ってくよ……お隣さんに……俺のが……

くうっ……はあ……はあ……はあ……わかる？

入っちゃった……俺のが……全部……

やっと……ひとつになれたね、お隣さん……

てか、やば……お隣さんの、気持ち良すぎて……腰が勝手に……・

《※激しいグチュグチュ音》

はあ……はあ……気持ちいい……

壁内……ぬるぬるして……すごい締め付けてきてる……
はあ……はあ……・ほら、つながってるとこ……糸引いて…………！
はあ……はあ……声……可愛いよ……もっと聞かせて……
はあ……愛してる……はあ……はあ……愛してるよ……んっ
あ……や、やば……イク……イっちゃいそう……！
え……抜いてって……？
ふふつ……だーめ
壁内でいっぱい出してあげるから
だって俺たち……相思相愛でしょ……・んっ！
《※激しいグチュグチュ音》
はあ……はあ……はあ……はあ……！
はあ……はあ……はあ……はあ……はあ……はあ……んっ！
ああ……っ！イク……イクイクイクイクイクイクう！
あっ、あうっ……あっ、ああああっ……っ！あ、あっ、あああ……っ！ああっ……ああっ……ああ
あああっ！
あっ、あっ、ああ……っ、はあああああ……ああああああああっ！！！
《※射精音》
はあ……はあ……
はあ……いっぱい出てるの、わかるでしょ？
はあ……はあ……はあ……
すごく可愛かったよ……お隣さん
やっぱり……俺たち相性ぴったりだったね
……どうしたの？
ああ、そっか、感動で震えちゃってるんだね
俺のことそんなになってくれて、すごく嬉しいな
.....
さて……と
こうして晴れて相思相愛になれたことだし、これからどうしようか
.....なあんて
愛し合うふたりがすることなんて、ひとつしかないよね
ふふつ……ふふふつ……

【エピローグ】

《※ドアの開く音》

《※ドアの閉く音》

あれ？

おはようございます、大家さん

.....その様子だと、今日もいらっしゃらなかつたですか

ええ……びっくりしましたよ

自分の部屋の隣とその隣の住人が、同時にいなくなっちゃうなんて

荷物もそのままで、まるで夜逃げですよね

いえ、心当たりは何も……

……もしかしたら、なんんですけど
ふたりで駆け落ちした……とか
あ……すみません、不謹慎でした
ふたりとも、無事に見つかるといいですね
それじゃ、失礼します
《※部屋に入る》

……ふふつ
ふたりで駆け落ちした……か
自分で言っておいてアレだけどさ、意外に当たってると思わない?
だって片方の部屋の住人って、俺なわけだし
それに駆け落ちって、相思相愛の男女がするものでしょ?
その部分も、当たってる
そうでしょ、お隣さん?

《※手錠の音》
あ、また言い間違えちゃった
もう、お隣さんじゃないのにね
これからずっと、同じ部屋で暮らすんだから
ずっとずっと、ずーっとね
《※手錠の音》

だーから、無駄だって、抵抗しても外れないよ
あんまり激しく動くと、綺麗なお肌に傷がついちゃうって
そうやって激しく動くのは、俺とエッチするときだけ……でしょ?
さて……今日はどんなふうに愛し合おうか
ふふつ、いっぱい愛してあげるからね……
大好きな、大好きな……
俺の可愛い、同居人さん……
//終わり